科目区分	専門教育科目	科目名		時事研究	科目コード	18L480	担	担当者			奈良 望		
対象学生	ビジネス・医療秘 1年生	ビジネス・医療秘書コース 学期 前期 1年生 区分				2	担当	形態	単独				
						卒業要件			必修				
								免許・資格					
科目の主題								要件 学修成果との関連(大◎、中〇、小△)					
メディア情報に習慣的に触れることによって現代社会の仕組みと問題点を理解し、社会人としての常識を身につける。							1. 「 <u>尽心</u> 」 2. 「 <u>創造</u> 」 3. 「実設 誠実な人柄と 高度な知性と 明確な意思 人間力 創造力 実践力						
科目の到達目標							① 誠	② 多	③ 知	4 表思	⑤ 実主	⑥ 就	
1.	1. ニュースに触れる習慣をつける。							様性	識	現考・・	行体 力性	業力	
2.							性 • • ·	協	技能	創判 造断	自	貢	
3.								動 性	1,5	カ	立性	献力	
4.								0	0	0	(O)		
5.	19XVX_EXII CBW/ 00							_		_	_	<u>. </u>	
								成績評価の方法と割合					
講義形式を取るが全般的・概論的にならないようにし、具体的な事象をなるべく取り上げ、 各時代を生きた人々の生き方・考え方を理解してもらえるように努める。身近な問題を取り 上げるので、学生の意見発表を促す。							プレゼンテーション・提出物(60%) 受講態度(40%)						
準備学修							課題等への対応						
日常的に新聞に目を通す習慣を身につけ、社会で今何が起きているかに関心を持つ。短大図書館にも全国紙と地方紙の二紙がおいてあるので利用できる。資料・プリント等を事前に配布する場合には目を通してくること。毎日20分程度はニュースに触れる時間を持つこと。								提出物はコメントを付けて返却し、さらなる 意見・質問を促す。					
授業計画													
第1回	授業の概略												
第2回	2回 教育(知識・技能・社会人として求められるもの等)												
第3回	教育(知識・技能・社会人として求められるもの等)												
第4回	仕事(就職・自立・キャリア等)												
第5回	回 仕事(就職・自立・キャリア等)												
第6回	第6回 経済・法律(貨幣・消費・三権等) (Presentation1)												
第7回	7回 経済・法律(貨幣・消費・三権等) (Presentation2)												
第8回													
第9回	家庭(結婚・家族・少子化等)												
第10回	環境問題(地球温暖	暖化・リサイ	クル・エネ	ルギー等)									
第11回	環境問題(地球温暖	暖化・リサイ	クル・エネ	ルギー等)									
第12回	回日本と世界(地理・歴史・異文化理解等について)												
第13回	日本と世界(地理・	・歴史・異文	化理解等に	ついて)(提出	勿)								
第14回	日本社会の現状とお	 卡来											
第15回	日本社会の現状とま	 卡来											
試験	定期試験を実施した	よい											
教科書	必要に応じて新聞・	・雑誌等のブ	プリントを配	布する。	受講生への自分のいる環境を見回し、興味を持つのが						山丞上		
参考書等	なし				メッセージ	塚児を見	己凹し、	興味を	もうのか	'	,		